

ほっとまむ+動物病院



～室内飼いでも油断は禁物！！～

【オールインワン予防薬わんちゃん編】

～オールインワン予防薬とは～

フィラリア、ノミ、マダニ、お腹の虫を一回で（一粒）で予防することができます

～フィラリア検査の重要性～

なぜ毎年検査をしたうえでお薬をのむのか、それはもしフィラリアが寄生している中予防薬をのんでしまうとフィラリアを多く体内で死なせてしまう為アレルギー反応によるショック症状が起きるため、検査をした上での処方になっています。

「前回の余っているからあげちゃおう！」

と、検査をせずあげてしまうと万が一寄生していた場合大変なことになってしまうので注意が必要です。

～ノミ予防～

ノミアレルギー性皮膚炎や、うんちからお米の粒みたいなのが出てきた！などでよく聞く瓜実条虫が代表例でもあるノミ症状。

本来 13℃以下では発育しないのですが、これからの冬暖かい室内で発育、寄生の可能性があるので冬でも注意が必要です。

～フィラリア予防～

蚊が媒介する代表的な病気で、主に心臓に寄生する。食欲がない、お腹の膨らみ、咳症状、元気消失、尿が赤くなるなどの症状があります。

確実な治療法がない為しっかり予防し、感染させないことが非常に重要です。

蚊が出始める4月からいなくなる11月までの8か月間の予防は大切です。

～お腹の虫予防～

犬回虫、犬鉤虫、犬鞭虫、糞線虫などがいます。

主な症状として、食欲不振、嘔吐、下痢、貧血、痩せてくる等の症状。また、触った手を洗わないでいると手についた卵が口に入り人にも感染するケースがあります。

同じく排泄物からの感染もあるため注意が必要です。

～マダニ予防～

草むらなどに生息し、寄生する機会を狙っています。皮膚が薄い場所（顔周り）に寄生し、血を吸う為、お散歩時には注意が必要です。

症状としては、貧血、皮膚炎、犬バベシア症、SFTS
しかし、人にも感染することがあります。

ライム病、日本紅斑熱、SFTS（重度熱性血小板減少症候群）



当院では、ネクスガードスペクトラを処方しています。